令和8年度麻布大学同窓会　岩手県支部　活動報告

麻布大学同窓会岩手県支部では、令和8年 10 月 24 日(土)、盛岡市内の旅館を会場に会員 10 名が出席し、講演会及び通常総会を開催しました。

講演会では、講師に獣医学部獣医学科　生化学研究室　教授　山下　匡　先生をお招きし、『大学の現状と未来　－獣医学科を中心として－』と題し、御講演いただきました。遺伝子改変マウス由来の細胞株を用いた糖鎖の変化に関する研究について、わかり易く解説いただきました。また、学内の現状として、大学受験者数の動向や麻布大学の名称変更に関する関係者向け意向調査など、幅広く情報提供いただき、活発な意見交換も行われ、参加した会員にとって大変有意義な講演会となりました。





その後、細川支部長(S51 卒)の進行により、総会を開催し、予算案等が承認され、総会・講演会が無事終了しました。

引き続き、支部顧問の野澤先生(S37 卒)に乾杯の御挨拶御発声をいただき、懇親会をスタート。参加した会員の会話も弾み、深夜まで学生時代の思い出話や近況報告など、大いに盛り上がり、盛会裏のうちに終了の運びとなりました。

今後は、来年度の開催に向け、時期や場所等について会員の意見を伺うなど、より多くの会員に参加していただけるよう、調整を進めていきたいと考えております。

最後に、山下先生には、学園祭が開催される中、そして、御多忙のところ、遥々、岩手までお越しいただきまして大変ありがとうございました。

岩手県支部事務局　阿部　嘉智(H7 卒)